



K 申 通 信

学校だより 5 号
令和 4 年 7 月 20 日
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

- 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます (知・徳・公)
- 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます (体・開)

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

校外行事事後学習から

校長 佐藤 由利

今年は非常に暑さの厳しい日が続きましたが、美化委員さんが植えて世話をしてくれている、校門を入ったところのプランターの花々に、毎朝元気づけられています。

今年度は 3 年ぶりに、予定通り夏休み前に校外学習・宿泊行事を行うことができました。いろいろな制限の中ではありましたが、各学年、それぞれに充実した活動や体験ができ、思い出に残る行事になったようです。学年のフロアには事後学習でまとめた新聞などが掲示されており、特に 1 年生の事前・事後学習は、全て手書きでまとめられていましたが、一人ひとりの思いや感想がより一層伝わってくる感じがして、あらためて手書きの文字の温かみ、良さを感じました。

また、3 年生は事前学習で見学地について興味をもって調べた事柄を、実際の体験談も交えながら事後学習としてまとめて発表会を行い、代表のグループと実行委員会グループが進路説明会当日に保護者の皆さまの前で発表しました。

2 年生は、「小鹿野町自然教室誘致作戦」と称して、事前学習や現地で実体験したことを生かして「小鹿野町の魅力をプレゼンする」という形式での事後学習に取り組みました。①小鹿野町に自然教室を誘致するための工夫、しかけ、イベントの企画などを考え、Zoom で小鹿野町の方々に提案させていただき、②各班で「誘致作戦」をプレゼンし、保護者の皆さまにも参観 or Zoom 配信という形で審査に加わっていただく、という流れでした。2 年生も 3 年生も、緊張の中にも、準備・練習を重ねた成果が発揮された堂々とした発表ぶり、興味深く聞かせてもらいました。聞き手を惹きつけ、相手にわかりやすく伝える、ということは、簡単なことではありません。今回の取り組みは、うまくいったこともいかなかったことも、今後の生活や学習のさまざまな場面に生きていくはずで

今回、全学年とも修学旅行、自然教室、遠足でそれぞれ訪れた地域についていろいろ調べ、実際に見て理解を深めることができたと思います。では、横浜の魅力、皆さんの住んでいる「まち」の魅力は？どうでしょう？校外行事で他の地域について知ることを通して、あらためて自分たちの住む「まち」についても考えてみてください。新たな発見があるかもしれません。

夏休みは家庭や地域で過ごす時間も増えると思います。お祭りなどの地域の行事はまだ以前のようにはいきませんが、家族の一員として、地域の一員としての時間もぜひ大切にしてください。8 月 29 日、皆さんの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。